



**あーすフェスタかながわ2016 にボランティアで参加しました** (5月14日、15日) 多文化共生のお祭りであるこの催しに、今年も100人以上の国際語科生徒がボランティアとして参加しました。受付などの運営だけでなく、昨年に引き続きNGOの屋台や雑貨の販売のお手伝いも行い、お祭りを大いに盛り上げました。生徒たちは会場で美味しいエスニック料理なども堪能し、異文化を学習しながら楽しく一日を過ごしました。



出席の確認をして、ボランティアスタート！



受付の担当は、笑顔で対応「いらっしゃいませ！」



ふわふわ(トランポリン)や映画の呼び込みも元気よく！



本校の文化祭でも使用しているエコ容器の回収など、リサイクルセンターでも大活躍！



「せかいの遊び場」でも、子どもたちと一緒に世界で遊ばれているボードゲームを楽しみました。



「世界のあいさつを毛筆で」のコーナー也大盛況！



民族衣装をまとった生徒と山口先生



セネガル支援をしているNGO「バオバブの会」マサンバさんと



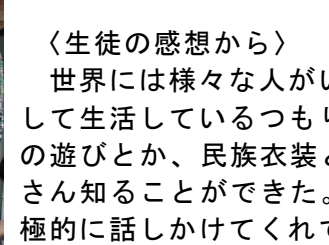
ミャンマー文通でお世話になっている「Junko Association」の販売ブースで



「地球の木」でのチヂミの販売。今年は調理もお手伝いしました！



「シンチャオ」ではベトナム雑貨販売を



### 〈生徒の感想から〉

世界には様々な人がいて、それぞれお互いを理解して生活しているつもりだったけど、それこそ世界の遊びとか、民族衣装とか知らなかったこともたくさん知ることができた。また外国人の方がすごく積極的に話しかけてくれて仲良くなれて嬉しかった。日本人ももっとフレンドリーに話すべきじゃないかと自分も含めて思った。



韓国でのフォーラムに向けた学習会も3回行われます。



今回韓国に行く高校生。他校生との交流も楽しみ。

「ハナ」(川崎・富川(フチョン)高校生フォーラム)に国際語科1年生2名が参加します！

川崎市の国際友好都市である韓国・富川市の高校生との交流プログラムです。17年目になるこの取り組みに、隼人からは3人(国際は2人)参加します。今年の夏は8月1～5日韓国へ。12月には韓国から高校生が来日して交流します！



### 教育実習生相澤和也先生 (2-Dホームルーム担当)から

日本体育大学体育学部健康学科から来ました相澤和也と申します。私も皆さんと同じで4年前は横浜隼人高校の生徒でした。そんな私から1つだけ卒業生として伝えたいことがあります。それは「仲間を大切に」ということです。

クラスや部活動で共にしている仲間がいると思います。その仲間は今だけでなく大人になったときも必ず近くにいます。困ったときも近くにいるのが仲間であり、喜びを分かち合えるのも仲間です。人というものは一人で生きていけません。必ず誰かの助けが必要です。そんなときに助けてくれるのが仲間です。これから先困難ばかりだと思います。ですがみなさんには仲間がいます。仲間という強みがあることを忘れないでください。そしてこれから先も仲間という宝物を大切にしてください。